師守記　65軸　WA1-5　02-018　紙背

国立国会図書館

師守記　65軸　WA1-5　02-019　紙背

国立国会図書館

師守記　65軸　WA1-5　02-020　紙背

国立国会図書館

易識木本郷右衛門尉宗光謹庭中言上

欲早被經御　奏聞被召返所被勘河内國高向善三郎

成等五郎右衛門入道成真（同成員 能叙庄沙汰人）綸旨且任兩度　綸旨等

三个度沙汰所帯且依先度吉野高野以下所々合戦忠

今度又自最前馳向数城凌重忠賞重頬　勅裁令拝

知紀伊國熊取庄地頭職事

副進

二通　綸旨案

建武九年八月十日為勲功賞可知行由

同廿五日　順家地頭可申下地由事

元弘三年　月　日　同　月　日

預所

師守記　65軸　WA1-5　02-021　紙背

国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

今度又自敵前馳向極楽城東
和泉國熊取庄地頭職事

[闕]進

二通　　絵省案　　建武元年八月十日馬飼荘領家地頭可申沙汰由
　　　　　　　　　　同廿五日　願文

二通　　今日案　　元弘三年二月
　　　　　　　　　　廿日　同廿一日
　　　　　　　　　　度々被仰下事

三通　　決斷所佛像案　　去年九月五日　同年十月廿日
　　　　　　　　　　今年二月廿日

一通　　大將軍已下手負注文

右地頭職者宇元家前參　佛吉於所々毎度致合戰忠節之條
勳功之重　尋令打死或被疵就中出羽入道寄未吉野佛師之
時擧篇大將中院少將家馳向大和國宇多郡波瀨坂致合戰淨
討捕河野一族大炊入道并依同心之輩悉以討取之早度々致軍忠之条
[闕]現王家佛像令奉[闕]同為勤功賞可令領知之旨去
年[闕]月十日下賜綸旨[闕]同九月五日預佛像通知狀畢相違[闕]員
戈掠賜　綸旨令違背所被宣旨之法不帯佛像相語成負等退
治宇元代官等給横令押領所務之間就訴申可沙汰居宇元於之家
之由度々雖被下佛像守護[闕]代令到及[闕]度々致合戰忠節
下地三箇又今年二月十日重雖被下佛像以猶不及是非請文載狀
隙無詣叹第也所詮度々任勅旨宇元可令知行之
[闕]元度三今度軍忠非一為救群[闕]之上若何揮猛悪預裁可捧
賜歟將又有忠無容宇元願知之地依何難息可被召歟哉不使
次第也凡自元弘之始至于建武二年之今為[闕]等令軽命
奉落若不現不忠之處依負度等凌乱宇元及疵條[闕]

師守記　65軸　WA1-5　02-022　紙背
国立国会図書館

師守記　65軸　WA1-5　02-023　紙背

国立国会図書館

師守記　65軸　WA1-5　02-024　紙背

国立国会図書館

師守記　65軸　WA1-5　02-025　紙背
国立国会図書館

師守記　65軸　WA1-5　02-026　紙背
国立国会図書館

師守記　65軸　WA1-5　02-027　紙背
国立国会図書館

師守記　65軸　WA1-5　02-028　紙背
国立国会図書館

師守記　65軸　WA1-5　02-029　紙背
国立国会図書館

十日丁未水執 神吉
廿日戊申土破 沐浴 公親病 神吉
廿一日己酉土危 雙七赤 神吉 不同狭
曹庚金成 雜子 沐浴
廿二日辛未開 沐浴
廿三日壬申金収 雜子 吉
廿四日癸酉水建 雜子 吉
廿五日甲戌火除 雜子 吉
廿六日乙亥火満 雜子 吉
廿七日丙子土平 雜子 吉
廿八日丁丑火定 下弦 雨水正月中 神吉
廿九日戊寅火執 雨水正月中 神吉
大歳後小歳徳 雜 吉
大歳後天恩 雜 吉
大歳前天貴 雜 吉
大歳前九坎厭對 注落 吉
大歳後小歳前重 雜 吉
大歳後歳破 雜 吉

師守記 65軸 WA1-5 02-030 紙背
国立国会図書館

師茂記　曆応二年自十月至十二月

二

WA 1
5
(2)

旧請求記号
貴箱 3
(2)

国立国会図書館